

計量計測関連企業の2022年3月期第2四半期決算が出揃う 各企業の第2四半期決算短信から一部を抜粋



計測と科学
毎週日曜日発行
日本計量新報社
東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071
https://www.keinyou-keisoku.co.jp/
振替口座 00140-5-12935
購読料年間 27,500円(消費税込み)

計量計測関連企業の2022年3月期第2四半期決算が出揃った。今期は、売上増、利益増と各社とも大きく伸ばしている結果となった企業が多くみられた。各企業の詳細は、第1四半期決算短信から一部抜粋したものを紹介する。

島津製作所

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染再拡大があったものの、ワクチン接種の進展や、各国政府の経済対策などにより需要回復の動きが見られました。このような状況のもと、計測機器事業は、ヘルスケア、官庁・大学向けに主力の液体クロマトグラフ、質量分析システムが好調に推移したことに加え、新型コロナウイルス検出試薬キットや全自動PCR検査装置も増加しました。医用機器事業は、圏内を中心に回復基調となりました。産業機器事業は、半導体製造装置向けターボ分子ポンプに加え、設備投資の回復に伴い油圧機器も好調に推移しました。航空機器事業は、防衛分野における前年大口案件の反動減や民間航空機の需要が減少したことにより、厳しく推移しました。

半期連結累計期間の業績

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上増、利益増と各社とも大きく伸ばしている結果となった企業が多くみられた。各企業の詳細は、第1四半期決算短信から一部抜粋したものを紹介する。

定量計量専用機
Pack NAVI
速くハカル、
楽にツメル

Yamato
大和製衡株式会社 tel:078-918-6577
http://www.yamato-scale.co.jp/



見やすいバックライト付大型表示 ¥33,000(税抜)

この結果、当事業の売上高は320億58百万円(前年同期比4.7%増)となり、営業利益は売上増加などにより、26億91百万円(同92.4%増)となりました。

今週の主な記事

- 計量計測関連企業の2022年3月期第2四半期決算が出揃った(1)
- 第165回中小企業景況調査(3)
- 国際単位系(SI)のお話(3)
- 燃料電池自動車等の規制の在り方最終報告(1)
- 2021年全道の計量記念日行事(3)
- 馬車に見立てて開発されたのが蒸気機関による自動車であった(甲斐鐵太郎)、政府機関の人事異動(10)
- 社説「コロナ災害下、週2日タスクで深夜帰宅する(11)
- 霞ヶ関35歳女性官史、製造貨幣大試験(12)
- オハルがアンモニア協会へ参画、東亜計器ほか(12)

SHIMADZU
Excellence in Science

分析天びん
Advanced Performance UniBloc Balances
AP シリーズ
AP225W
APシリーズ最上位モデル
(ひょう量220g/最小表示0.01mg)

220gまでのフルレンジ
セミマイクロ計量を実現

使って実感! APシリーズ 特別価格でご提供
無償貸出しキャンペーン実施中

分析天びんの新規購入、旧機種を更新を検討されている方にオススメです!
水分計MOC63uも無償貸出しいたします

この結果、当事業の売上高は320億58百万円(前年同期比4.7%増)となり、営業利益は売上増加などにより、26億91百万円(同92.4%増)となりました。

この結果、当事業の売上高は320億58百万円(前年同期比4.7%増)となり、営業利益は売上増加などにより、26億91百万円(同92.4%増)となりました。